

海の森水上競技場 施設概要資料

■ 施設概要

所在地：東京都江東区海の森三丁目6番44号

収容人数：約2,000席（大会後）

主要施設：締切堤、水門施設、揚排水施設、
グランドスタンド棟、艇庫棟 等

実施競技：オリンピック/パラリンピック
ボート、カヌー（スプリント）

竣工：令和元年5月（同6月1日 供用開始）

整備費：303億円 *令和3年7月時点

案内図



整備完了イメージ



※現時点のイメージであり、施設内容については一部変更となる場合がある。

海の森水上競技場 施設配置



水門、排水施設

締切堤
(約200m)

スタート施設

計時小屋

TV、自転車走行路

中央防波堤内側

海の森公園

一般観客立見席

一般観客席

防風林

カヌー用練習施設

グランドスタンド棟
(約2千人)

フィニッシュタワー

中央防波堤外側

一般観客席

艇庫棟

ポンツーン

消波装置

フィニッシュ

締切堤
(約200m)

水門、揚水施設

※平成31年1月時点の大会時イメージ図

海の森水上競技場 現地写真（竣工時の状況）



競技水域（西側締切堤より）



競技水域（東側締切堤より）



グランドスタンド棟



艇庫棟

海の森水上競技場

主なレガシー

アジアの水上競技の中心となる国際水準の水上競技場

- 様々な水上競技の大会開催や強化合宿等を通じたアスリートの強化、育成
- 水上スポーツ体験の機会提供等による水上競技の裾野拡大

1 後利用の視点

○アスリートファースト

- 最高峰の水上競技大会の会場として、アスリートの活躍の場となる国際大会、国内大会を積極的に誘致・開催

目標：年間30大会

国際大会
全日本選手権等



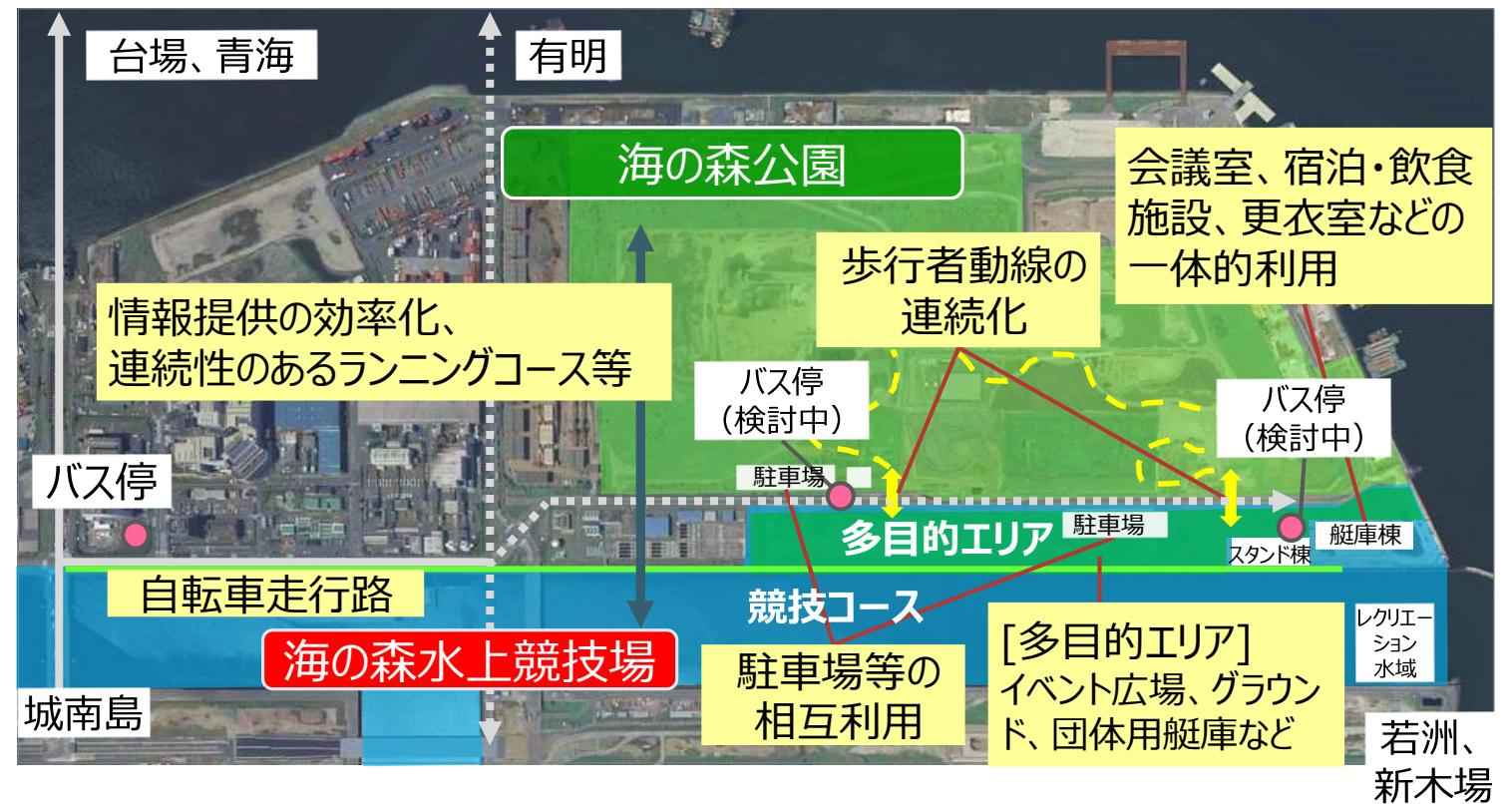
○都民ファースト

- 水上スポーツ体験、水上レジャーの機会の提供、都民参加イベントの実施など多様なスポーツに親しめる場



2 周辺施設等との連携

○隣接する「海の森公園」と連携し、臨海部の新たなにぎわいの場を創出



3 年間来場者目標

約35万人

- 競技利用 約31万人
(大会、練習、合宿利用等)
- 一般利用 約4万人
(ボート・カヌー教室、都民参加イベント等)